

# 競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、令和2年度日本陸上競技連盟規則に準じ、当大会要項基準に則して行われます。
2. レーン（コース）および試技順序は、予選・準決勝・決勝とも主催者側で決定します。なお、フィールドの試技順は、プログラム記載の左上より下へという順序で行います。
3. 選手の招集（コール）は、次のように行われます。

- ① 代理人によるコールは認めません。なお、リレーを兼ねて出場する者で、同時に個人種目が行われるような場合は、その事情を競技者係および必要な審判員に申し出てください。
- ② 招集（コール）の時間は次のとおりです。（リレーのオーダー締切は下記の5参照）  
招 集……競技開始**40分前**に競技者係の所に集合し、ナンバーカードの確認を受けてください。この招集は、競技開始**30分前**に完了とします。この完了時間を過ぎた者は、競技に出場することはできません。  
例 外……**男子100m・男子200m・男子1500m**の3種目は、出場人数がとくに多いため、ABの2グループに分け、Bグループの招集の開始時間を競技開始10分前とします。
- ③ 選手招集場所（コールを受ける所・競技者係の所）は、100m走のスタート付近です。
- ④ 招集に遅れた場合には、競技への参加はできないので、十分に注意してください。
- ⑤ 男・女4×100mR、4×400mRのオーダー用紙（出場者申告書）の提出は、競技日程表にある締切時間を過ぎた場合には受け付けません。オーダー用紙は競技者係に提出してください。
- ⑥ 棄権する者は、なるべく早めに競技者係にその事を連絡してください。

4. ナンバーカードは胸・背部の両面に確実につけることが必要です。ただし跳躍の選手は片面のみでもかまいません。
5. リレー競技に参加するチームは必ず全員同一のユニフォームを着用してください。
6. 競技用具（投てき用具等）は各自持参し、検査を受けて、使用許可を受けなければなりません。競技場の用具もできる範囲で貸し出します。
7. 走高跳のバーの上げ方は次のようになります。

男 子	(1.50)	1.55	1.60	1.65	1.70	1.73	1.76	1.79	1.82	1.85
女 子	(1.20)	1.25	1.30	1.35	1.40	1.43	1.46	1.49	1.52	1.55

8. 男女とも、800メートル走の出発は、12名ずつのセパレートスタートを原則とします。
9. 電気計時を行いますので腰ナンバーが必要です。各高校で用意してください。ただし、男子5000m走と女子3000m走については、腰ナンバーを貸し出します（安全ピンはご用意ください）。
10. フィールド競技の試技数は原則として3回です。ただし、出場人数によっては、本部の判断により、6回の場合もあります。砲丸投に関しては、最初の記録を超えた場合のみ計測することとします。
11. 競技進行の都合により、男子5000m走はスタート後20分で打ち切り、女子3000m走は15分、男子3000m障害は13分で打ち切りとします。
12. トラック内・スタンドを問わず、競技写真・ビデオ等の撮影は許可証を持っている方のみが行えます。許可証は本部にはございません。各校顧問よりお受け取りください。
13. 不明な点はどんなことでも大会総務（本部）にお問い合わせください。

\* 記録は競技場スタンド裏に掲示します。また、ホームページですべての記録が見られます。

東京都高体連陸上競技専門部 公式ホームページアドレス

<http://www.tokyokotairenrikujo.jp> をごらんください。